



ナース★アクション



vol.03
2023.4.7
全日本民医連

全ての看護職員の処遇改善と体制拡充に向け、今、声をあげましょう!!

Voice

医療費は無料に

『国民のいのちと健康は、国が守るべきです。医療、看護、介護、教育、保育等は利潤を求めものではなく無料にすべきだと思います。私達は、お金がないからこの患者さんを看護しないなんてありえません。看護師が増えても、給料があがっても経営がなりたつようにしてください。』(大阪・看護部長)

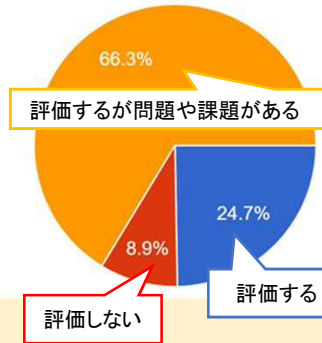
Voice

外来・在宅にも評価を

『昼休みを削って発熱外来をやり続けた看護師たちの疲労や疲弊はかなりのものです。かかりつけの患者を断わらざるを得なく、罪悪感や絶望感も感じながらコロナの3年間なんとか仕事をしてきました。それでも自分たちがやらなければという看護スタッフたちの使命感には脱帽です。身を削って対応してきた看護師への評価が低すぎると憤りを感じます。最前線は病院だけじゃない。感染対策可能な環境にない在宅の発熱者のすぐそばに駆けつける診療所の看護師も評価されるべきです。』(神奈川・看護師長)

75%超が問題がある・評価しないと回答

「看護師処遇改善評価料」を評価しますか？
n=671



▼3月末で一次締め切った全国調査には、内外から多数のご協力をいただきました。この場をお借りして深く御礼を申し上げます。17日の厚労省交渉に向けて、集計・分析を進めます。
▼寄せられた声の一部を抜粋してご紹介させていただきます。

Voice

命を守る人員増を

『看護も介護も命を守る現場の職員が足りない。過酷な医療現場に疲弊して転職を考える職員が増えている。人材紹介会社に多額な紹介料を払い、人集めに奔走することが看護部長の本来の姿なのか。』(看護部長)

運動が広がっています

東京

職員を分析する対象限定の「処遇改善」は見直しを 23年3月27日
看護職員等における処遇改善問題で厚労省に要請 全日本民医連ニュース

昨年(2022年)10月、診療報酬に看護処遇改善評価料(以下、「評価料」)が新設されました。看護職の給与を最高で月額1万2000円(収入の3%程度)を引き上げることを目的としたのですが、下記のような問題が。医療や介護の現場に分析や対応など大きな混乱をもたらしています。

- 【1】対象医療機関の限定が、診療所・訪問看護ステーション・多くの中小病院に対象外であること
- 【2】救急医療等を行う救急医療機関(200台以上の医療機関)と三次救急を担う医療機関
- 【3】対象職種が看護職員(看護師・准看護師・保健師・助産師)に限定されていること
- 【4】救急医療機関を除く「看護補助者・理学療法士・作業療法士等」のコミニカルへの扱分が不明
- 【5】東京民医連は都内の3138カ所の医療機関、訪問看護ステーションに、「評価料」の見直しを求める署名(団体、個人)とアンケートを呼びかけました。今年1月から3月にかけて団体署名429筆・個人署名5936筆とたくさんの署名が寄せられました。その署名を行った、3月27日、参議院議員会館で厚労省に要請を行いました。東京民医連から、野村好孝会長、西尾良平事務局長、小宮紀子看護部長、野村好孝副理事長、全日本民医連内科婦人科事務局長が参議院議員会館に参院議員(日本共産党)が同席しました。厚労省保健局医務課の宮内博樹氏(企画調整官)は、左から、伊藤、小宮、野村、野村各氏(内訳)。



2022年10月に新設された令和4年度診療報酬改定による「看護職員処遇改善評価料」を抜本的に見直し、全ての看護職員が対象となる制度とすること。全ての医療従事者の処遇改善及び体制拡充に向けた診療報酬の引き上げをすること。

全野村東京民医連会長から、要請事項の主旨を伝えました。また、都内の医療機関等の施設長らから、評価料の導入による影響、改善に向けた問題が明らかになったこと。



北海道民医連 看護改善に向けた運動

ナース・アクションニュース NO.2 (発行) 2023.4.4 ナース・アクション事務局

3月31日の集約「ナース・アクション個人署名」

個人署名 8349 筆

- 個人署名 8349 筆
- 団体署名 436 筆
- アンケート 918 筆

このご協力を頂きました

署名の取り組みの特徴

民医連内外から団体署名436筆、個人署名8349筆が全道から寄せられました。届いた署名に、「私のような小規模病院対象外となります。一律に看護職の給与を引き上げることが必要です。当院の全看護職員に署名を呼びかけました」と協力頂いた病院の看護部長さんの切実な声が多く寄せられています。
北海道民医連では統一地方選挙での要求を書面にもまとめ医療と介護の政策について、北海道知事、札幌市長の候補者へ送り、4候補者から回答がありました。また、道内の市立病院からは宛先に「市長名」が添えられており自治体の苦衷や関心の高さもうかがえます。
道東圏民医連では「地域の中で頑張っているけれども看護師の署名が何人もあり、コロナ禍の中で本当にみんなが頑張っている様子が想像でき、とても嬉しくて感動した」「署名用紙の紙の文の中にマーカーがついていた事(対象看護職員は35%程度の部分)は、失望と怒りがこもっていると感じ取れて、この取り組みに多くの看護職員が賛同している事がわかりました」と感想が寄せられています。

大阪

大阪民医連看護職員処遇改善問題
ナース★アクション NEWS①
~全ての看護職員の処遇改善と体制拡充に向け、今、声をあげよう!!~
お忙しい中、「すべての看護職員の処遇改善を求める」運動へのご協力、誠にありがとうございます。
大阪民医連では様々の署名運動の結果...
2364 筆が集まりました!!
第2次(集約)集約は5月末となっております。
引き続き、署名運動の取り組みをどうぞよろしくお願い申し上げます。
引寄せ、署名運動の取り組みをどうぞよろしくお願い申し上げます。
医療以外の事業所管理職等からもご協力をお願いします。
こんな声も届きました!!
声を上げよう!広げよう!!
Zoom ミーティングに参加する
https://join.zoom.us/j/8379478558?pwd=...
ZOOM ID: 837 9477 8558
パスワード: 0417

POP★11日発送

テープ止め等して
上手く使ってください

署名用紙ダウンロード先

<https://kirarikango.com/news/news-3172/>
【送付先】

全日本民主医療機関連合会 看護委員会宛
〒113-8465 東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター7F



軍事大国ではなく、福祉大国へ